

第2回佐波川かわまちづくり協議会議事録

日 時 平成25年10月2日(水)14:00~15:50

場 所 市役所1号館3階南北会議室

《出席委員》

会長	土井 章
佐波地域自治会連合会会长	大村 崇治
華城地域自治会連合会会长	河村 浩
右田地域自治会連合会会长	河村 均
松崎地区青少年育成連絡協議会会长	河杉 憲二
佐波地域青少年育成連絡協議会会长	東福 俊明
右田地域青少年育成連絡協議会会长	藤村 道夫
ホタルの夕べ実行委員会	中司 達美
佐波川に学ぶ会	吉松 忠直
水の自遊人しんすいせんたいアカザ隊	吉野くに子
防府市立右田中学校校長	野村 和芳
防府土地改良区	屬 宣義
防府市民	浅井 典子
防府市民	田中 里美
防府市民	田村 栄良
防府市民	藤井 康太郎
観光振興課	沼田 瑞恵
企画政策課	森川 智子
文化財課	吉瀬 勝康

《欠席委員》

華城地区青少年育成連絡協議会会长	田中 賢治
佐波川漁業協同組合	清水 玉夫

土木都市建設部次長 山根

事務局 河川港湾課 伊藤課長、秋重課長補佐、木原技術補佐、藤本
オブザーバー 国土交通省 2名 コンサルタント会社 4名

傍聴人 1名

◆次第

- 1) 開会
- 2) 議事 佐波川かわまちづくり計画（素案）について
- 3) その他
- 4) 閉会

◆質疑応答

- A委員 ワークショップを開催されていますが、児童の募集はどのようにして行ったのか。地域性を考慮したのか。隣接した地区でなければ意味は無いと思う。
- 事務局 今回のワークショップを行うに当たり、佐波川に隣接した小学校区のうち、右田、佐波、松崎、華城小学校を対象として、青少年育成連絡協議会より親子10名ずつ紹介していただき、合計40名でワークショップを行った。よって、地域性は考慮されていると考えている。
- A委員 先般、右田地域自治会連合会長名で「佐波川かわまちづくり計画の概要及び佐波川水辺整備・河川敷の利活用について意見提出のお願い」という文書で、各自治会長に意見を求めた結果、回答が1件あった。
- 右田地域は堤防が整備されているだけで、手付かずの状況が多く見られる。右田地域の広場といえば、玉祖、右田小学校しかない。河川敷を利用してイベントやサッカーができるような広場があれば良いという意見。
- また、ジャブジャブ池は近場だけでなく遠方より来られ、駐車場も一杯で車を置く場所にも困っている状況。そこで、河川プールが佐波川にもう2箇所程度あれば良いと思う。右田上流、華城・玉祖地区に一箇所ずつあれば良いと思う。大きな石を並べ囲うだけなので、それほど難しいものではないと思うが。
- 事務局 今回ご提示した計画区域は、一番受益が大きく効果の高い地域としてお願いしたいと思う。新たな河川敷の整備については、右田地域の方々は、昔、峪堰の下流の高水敷を広場として利用していたという経緯があるので、今後河川敷占用許可の緩和等について、国に要望していきたい。ただ、市が要望するだけではなく、地元の声が大きい事が一番なので、市と歩調を揃えて国へ要望していきたいと考えている。
- 河川プールの件ですが、今回ご提示した内容の中には、2箇所程度プールの形態をしたパース図があるが、華城方面については別事業として考えていきたい。また、先程も申しましたが、地元の熱意というものが一番大事なので、今後、一緒に要望していきたい。
- A委員 熱意というものは具体的に「陳情・要望書」のことか。
- 事務局 はい。
- 会長 河川プールもジャブジャブ池をイメージしたものなら、それ程お金も掛からないし、子供も喜ぶので検討していただきたい。
- B委員 市内の小中学生は、佐波川での遊泳が禁止されている。泳ぐ目的で佐波川に行くと問題がある。施設整備をする上で注意して貰いたい。
- 白坂総合堰の上流の方は水深もある。小中学校のプールでは十分に遊べないので、わざわざ卒礼方面から泳ぎに来ている。付近は遊泳禁止の看板もあるので警察署へ連絡し、注意して貰っている状況。施設管理者として付近で事故があると困る。今回、新たに作る施設が遊んでも良い場所、泳いでも良い場所と、市民の中で合意形成が取れたものになれば問題ないが、そのあたりを注意して整備して

- 会長 貰いたい。
- C委員 そのあたりは十分気を付けて進めて頂きたい。
- 東京の方での実例ですが、多摩川の土手を市民は散歩やジョギングをしている。狛江市と調布市の中間点が起点となり、100m毎で道路の中に距離表示が埋め込まれている。府中市、八王子まで20kmだと、羽田まで25kmとか表示してある。
- 川の景色を眺めながら歩いたりジョギングすることは楽しいし、苦痛にならない。矢筈ヶ岳、右田ヶ岳、楞嚴寺山、このような美しい佐波川からの景観は、他市には無いと思う。
- 起点を0として土手の上に距離表示したら良いのでは。今日、どの程度歩いたか、走ったかが判るので健康の為に良いのでは。高水敷寄りは土手の上の方が景色が良く見えて歩きやすいのでは。
- また、橋から橋までの距離表示でも良いと思う。
- 会長 左岸の土手の上には標識がある。新橋から白坂総合堰までは車の通行が無いから良いが、新橋から下流については、車の通行もあるし、2年前、中学生が交通事故で亡くなっている。土手よりは高水敷の方が安全で良いのでは。
- C委員 東京の方では、土手は自転車・歩行者道路となっている。車は一段低い所を通行している。そんなことを考えてみてはどうか。桜並木ももう少し続くと良い。
- 事務局 距離表示については、出来る、出来ないがありますので、国と協議しながら検討していきたい。
- D委員 サイクリングロードとしての距離表示はあるが、何処が起点なのか記述が無いのでわからない。今回の距離表示については、かわまちづくりの区域の中での距離表示が欲しいという意味ではないか。何処を起点にするかが大事だと思う。
- E委員 ジャブジャブ池から白坂総合堰までの右岸は、もともと水路があり、平成21年7月の豪雨災害の時、埋まった経緯がある。昔は白坂総合堰付近から少しづつ水が流れ込み、流れるプールみたいな感じで使われていた。水が入り込む所も整備がされており、浅いプールとして使われていた。新たな整備も良いが、昔からある既存の施設も、今回、掘削して修復して欲しい。
- また、鮎釣りや他に利用されている人もいるので、そのあたりの対応もお願いしたい。
- 事務局 只今、お話をありましたジャブジャブ池横、右岸側の水路が閉塞している件については、かわまちづくり計画の事業が始まる平成27年度以降に、掘削し元に戻したい。
- F委員 1点目ですが、整備も大事だが整備後の維持管理をどうするのか、地元や利用者がどう関わっていくかを考える事も重要。
- 2点目は芝桜を見るために、訪れる人が多くなると思うが、佐波川はホタルが綺麗なので、「ホタルが舞う川」をコンセプトに進められれば良いと思う。10年前、実際、華浦小学校であったホタルの話が菅原浩志監督のもと、映画化された。その監督が現在、周南市の方で「川が好き 川にうつった 空も好き」とい

う河川標語を残し15歳で亡くなった有国遊雲さんを題材にした映画を作ろうとしている。佐波川もロケ地として誘致し、映画と共に全国にPRできないか。

3点目はポイ捨て禁止の看板についてですが、せっかく歩いて楽しい道を作ろうとしているので、天満宮下の欄干橋付近に設置してある看板のように、言葉の使い方、表現の仕方について、考えていただきたい。

事務局

1点目の維持管理についてですが、本来、この協議会は3回の協議会を経た後に終わるという形になっているが、今後、施設の維持管理やイベント等も含め、どのような形が相応しいのかという事を考える協議会として活用したい。

2点目のホタルが舞う佐波川にしたいという件については、毎年、右田中学校の生徒さんがホタル水路や清水川で幼虫の放流を行っている。佐波川は大きい川なので、自然との兼ね合いもあり難しい面もあると思うが、今後、ホタルが多く舞う位、放流していければ良いと思う。また、映画のロケ地についても、関係部局に周知し、何らかのアクションを起こしてみたい。

3点目の看板関係ですが、スクリーンに投影したものは、イメージ図なので表現の仕方や内容については、実施する段階で考慮したい。

G委員

佐波川の宣伝方法で、一般の人からデジタルビデオで撮影した佐波川の風景や活動について公募し、優秀作品をもってPRしてみてはどうか。ラジコンについてもカメラを搭載すれば良い物が出てくるのではないか。

H委員

ソルトアリーナでは約3ヶ月前から施設の予約が出来る。市内には運動する施設が少ない。佐波川にスポーツできる広場ができないか。子供達にもそういった場所を提供できれば良いのでは。

私はバスケをしているが、自由に出来る場所が大平山の山頂しかない。昔、高架の下にあったが、ゴールが壊されなくなった。

また、夜の土手は暗くてジョギングや散歩する人には防犯上危険。街灯やライトアップを考えて貰いたい。

事務局

佐波川河川敷等で球技が出来ないかということについては、公園の施設の関係上、出来る、出来ないという事があるので、検討させていただきたい。

バスケットゴールが少ないという件については、今回のまちづくり計画の中での整備は考えていないが、市内全域をみても確かに少ないと感じているので、市の施策の一つとして、担当課に相談してみたい。

夜暗くて防犯上良くないという件については、佐波川は国の管理地なので設置出来る、出来ないという事も含め、検討していきたい。

会長

高水敷に固定式のゴールポストはできるのか。

事務局

治水の面からして、固定式は許可が出ないと思う。ただ、協議は出来る内容。

I委員

内容については割りと良い印象。舟橋のモニュメントは、川を人が渡れる内容なので、人も集まるのではないか。芝桜も面白いし、同じやるのなら、川の法面を全て芝桜にすれば良い。

小さい川が両岸にあるが、小さい川の対岸は草むらになっているので、そもそも子供達が遊べるように除草してはどうか。そうすれば子供達が水に入れ、もつ

	と遊びやすくなる。
事務局	<p>また、人が集まれば駐車場の問題が出てくる。そのあたりも検討し欲しい。</p> <p>舟橋に模したモニュメントは絶対にやりたい物なので、賛同していただき嬉しく思う。芝桜は全国を見ても、一級河川の本川法面に施工した事例は無いと聞いている。今回、全国に先駆けて国と協議しながら試験施工しようとしている。どういう風に維持管理した良いのか、方法も決まっていない。もしかしたら堤防に悪影響を及ぼす事も考えられるので、今回は区域を絞って施工する。巧くいけば広げていきたい。</p>
	駐車場についてですが、佐波川河川敷やジャブジャブ池にあるが、今回、事業を進めていく上で、多少の駐車場の設置は考えている。
	水路の除草については、国が平成27年から事業を進めていく時に、川の環境に悪影響がない程度で、どんな方法が良いのか模索していきたい。
会長	私の知っている限り、芝桜は椹野川国道2号の下流、左岸に植えてあったのを記憶している。
J委員	<p>図書館で子供達に自由律俳句を教えている。全国で募集しているので、防府からは佐波川をイメージした物を出してもらえば防府市のPRと兼ねて一石二鳥では。学校単位で取りまとめれば良いのでは。</p> <p>防府市民だけでなく、市外から訪れる方にも佐波川の良さを知ってほしいし、来て良かったなという空間をかわまちづくり計画で演出するのが大事。市民にしてみれば、生活に密着した場所なので、バスケ、フットサルやサッカーワーク等、施設整備もそれ程お金は掛からない。</p>
K委員	<p>ポイ捨て禁止の表示や資料4-16にもあるように、迫戸川の安全柵等について、景観に配慮した施設の配置をお願いしたい。また、佐波川の自然景観を大事にする観点からも、例えば、目立つ建物の前に目隠しの意味で植樹をするとか、配慮できる部分があればお願いしたい。</p> <p>逆に円筒分水工のように見せるという意味では、すぐ前にあるシュロの木が邪魔しているので木を払うなり配慮して欲しい。</p>
会長	安全柵や標識については、ストリートファニチャーという観点で景観を阻害しない、既製品でなく、少しお金が掛かっても自然にマッチし、景観に配慮したものをお願いしたい。
L委員	佐波川の浚渫についてですが、本橋周辺から新橋周辺も対象となっている。ホタル水路や自然景観に少なからず影響があると思うが、どのように考えているのか。
事務局	本橋から新橋までの区間の掘削工事については、川全体の土石の撤去や樹林帯を撤去するのではなく、一部の河原を出すイメージなので、それほど環境を破壊するような形にはならない。
L委員	<p>掘削工事を行う事により少しは川の流れが変わる。川には緩流も必要。</p> <p>また、河川プールの水深は膝までなのか、胸までなのかによって少し変わってくる。先程、B委員が発言したが、佐波川は遊泳禁止となっている。松崎地区の</p>

	<p>迫戸川では、数年前まで何十年も子供達を遊泳させていた。管理はPTAが行っていたが、大腸菌や様々な問題によりやむを得ず止めた経緯がある。河川プールについても、このような経緯もあるので、今後は配慮し考えてもらいたい。</p> <p>計画の中で一番経費が掛かるのは維持管理費だと思う。せっかく椅子やテーブルがあるので、周囲は草だらけになっている。桜本児童遊園のトイレも老朽化し、円筒分水工も上から見ると草が邪魔している状況。これだけの除草に掛かる経費はざっとみても年間2,3千万円は掛かると思う。維持管理の基本的な考え方は整備して終わりではなく、整備後の維持管理が重要と考えている。出来る事なら、草刈りが一番経費が掛かるので、イベント化し、地域の方々のご協力を願いながら、出来るだけ経費の掛からない方法を考えたい。</p>
事務局	<p>L委員</p> <p>アダプトプログラムの様な取り組みも出来るので、そのようなシステムを利用してやって頂きたい。</p> <p>円筒分水工周辺は整備し、パース図にあるような水車を利用し、小水力発電を行って欲しい。水車があれば人も集まるし、子供達の教材にもなり得る。是非お願いしたい。</p>
M委員	<p>子供達が一生懸命考えたものなので、実行に移すために予算の確保を是非お願いしたい。</p>
C委員	<p>防府市は歴史と文化のまちであるが、天神様がおろそかになっていないか。この区域の中で仮装行列をするとか、色々なアイデアがあると思う。これは、河川港湾課というよりは観光振興課の範囲になると思うが。</p> <p>また、この自然の中で授業をするとか、考えられないか。国語、音楽、美術や理科の授業が考えられる。この中で教育ができれば良いのでは。これは河川港湾課ではなく教育委員会へのお願いですが。</p>
会長	<p>夢が広がり、楽しい会議になりましたが、今、C委員が言わされた事を関係部局に伝えていただければと思う。</p>
N委員	<p>ジャブジャブ池の話が出ているが、以前は深い場所は首位まであったが、今は胸位までしかない。原因はわからないが、今夏、底をのぞいて見た。子供達が遊ぶと、水が濁ってきて見えなくなってしまった。底にヘドロの様な物が溜まっているのではないか。以前は水が冷たく感じていたが、水が替わらないで温く感じる。本来なら、水質検査して、子供達を遊ばせないようにしようと考えたがそこまではできない。</p> <p>草刈の話ですが、土手の道路沿いは綺麗に刈られるが、ジャブジャブ池周辺はイベントがある度に、我々が刈っている。華城地区では盛大なつじ祭り、対岸の佐波川河川緑地ではホタル祭りを行うが、高水敷は綺麗に刈られている。ジャブジャブ池周辺は我々が刈るのだが、高齢になり出来ない状況となっている。一昨年より、周辺の自治会長に協力要請を行い、草刈を行っている状況。施設を作るのは良いが、後の維持管理が非常に重要という事を伝えておく。</p>
会長	<p>ジャブジャブ池周辺は、整備される時に水路の掘削等、頭に入れておいて欲しい。維持管理についても、今後、十分に検討されるようにお願いしたい。</p>

- D委員 整備内容を見てみると、右田地域の整備が寂しい。3点ほどお願ひしたい事がある。
- 1点目は、当面、駐車場が出来ないならば、舟橋モニュメントの様な物がもう3箇所は欲しい。
- 2点目は、フットパスはあるが、佐波川を一周したいので、自転車も通れる幅も確保して欲しい。
- 3点目は、右田には素晴らしい歴史もあるので、山の紹介や歴史の紹介をした看板を、左岸側でも良いので、設置して欲しい。右田ヶ岳には33観音様がいらっしゃる。毎年、右田の子供達には歴史を説明し、継承している。是非お願ひしたい。
- 会長 フットパスは自転車も通れるように舗装するのか。
- 事務局 自転車が通れるように舗装することは可能だが、占用について国と協議しなければならない。
- O委員 本校の科学部の方で、ホタルの飼育や放流を行っている。放流については佐波川本川では行っていない。3年前までは右田福祉センター対岸で行っていたが、砂が堆積し、放流に適さなくなつたが、ホタル水路は子供達の活動の励みになつている。
- 先程、佐波川が教育の場にならないかというご指摘があつたが、7月の下旬に佐波川に学ぶという事で、水質汚濁の指標となる水生昆虫の勉強を行っている。工事の関係で、環境が激変するのは避けて欲しいし、子供達が水際に入る場所なので、影響を最低限に抑えて欲しい。
- 河川敷で教育の場としての例として、本校では毎年マラソン大会を行っているがその他にはやっていない。授業時間の確保等々もあって、色々な行事に割く時間が少なくなつてきているが、その中で出来る事を考えてみたい。
- 会長 佐波川を活用した授業についての紹介があつたが、また、今後も更に活用をお願いしたい。
- 私の希望ですが、左岸の河川敷は綺麗な芝生になっているが、同時に犬の遊び場にもなっている。芝生で寝転びたいと思うが、とてもそんな気にはならない。子供の意見の中で、ドッグランというものがあつた。犬の散歩は下流の河川敷、ヘリポートがある古祖原の方で、犬占用の散歩ができる場所とすれば良いのではないか。夕方になると、犬の散歩する人が多い。糞をして拾う人もいれば拾わない人もいる。寝転んで空を見上げながら時間を過ごす場所があればと思う。
- 今回はベースとしては良いものが出来ていると感じる。色々な意見が出たので、可能な限り反映されるように原案を作つて頂き、次回、披露して貰いたい。